

# 參考資料



# 令和2年度 広島県立生涯学習センター研修体系

住民の学習活動の支援者として必要な知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

生涯学習・関係職員等研修 市町職員等研修	基礎研修 (全1回)	講義 生涯学習の基本事項、国・県の動向 演習 生涯学習・社会教育関係職員の仕事 実践交流 現場からの報告～やりがいと楽しさ～	オンライン研修 6/26
	学習プログラム研修 (全2回)	講義 学習プログラム開発の理論と手法 演習 学習プログラム開発の実際、相互評価・総評	オンライン研修 ① 8/21 ② 8/28
社会教育 地域課題対応研修支援 (訪問型研修)	広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」 (略称：ひろプロ) (全2回)	講義 学びから始まる地域づくり 説明 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」の概要、企画シートの作成 演習 企画シートの相互評価、講評 等	オンライン研修 ① 9/14 ② 9/25
	コーデイネーター研修	講義・演習 ①<生涯学習経営編> 講義・演習 ②<社会教育支援編>	オンライン研修 ① 10/2 ② 10/9
公民館等職員研修会 (全2回) (広島県公民館連合会との共催)	講演・ワークショップ・意見交流・体験講座 ① Withコロナ社会における公民館等の運営 ② Zoomに挑戦！-オンライン講座の開設に向けて-	センターの社会教育主事が質問し、多様化する地域課題に対応した市の研修(人材育成)を総合的に支援。(広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」のモデル)も発表を含む)	オンライン研修 ① 11/26 ② 11/27
社会教育委員研修会 (広島県社会教育委員連絡協議会との共催)	講演・トークセッション 社会教育の動向、社会教育委員の役割等	中止	

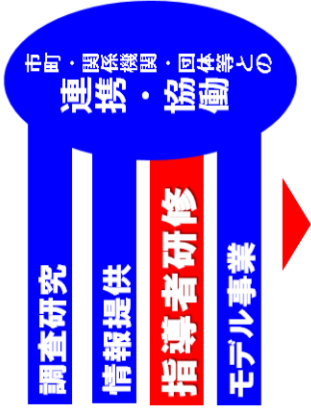
## 家庭・地域の教育力向上につながる知識・技能の習得と情報交換の場を提供します。

ボランティア・コーデイネーター等研修	地域学校協働活動推進事業 地域と学校の連携・協働体制構築研修会 (兼) 地域学校協働活動推進員等研修会	講義 地域学校協働活動の意義等 事例発表、講評、意見・情報交換等	オンライン研修 2/3
専門職養成	地域学校協働活動推進事業 協働活動支援員・協働活動サポーター等研修会	講義・演習 子供との接し方 実技 危機管理、応急手当・救命処置等	中止
ネットワーク	「親の力」をまねばあう学習プログラム ファシリテーター・ステータスアッププログラム研修	講義・演習 家庭教育支援の在り方、教材研究等 意見交換等 コロナ禍での「親プロ」講座等	オンライン研修 ① 9/29 ② 1/19 ③ 2/24

専門職養成	社会教育主事講習 [B] インターネットを活用したライブ配信により、国立教育政策研究所 インターネットを活用したライブ配信により、国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター主催の地方会場として開催	講義 生涯学習概論、社会教育概論、生涯学習支論 演習 社会教育演習 ※分層履修可能 (ただし、履修改正によりこれまでの単位が履修単位の とみなされない科目があります。)	【県内1会場・全20日】 1/21～2/18 (県立生涯学習センター)
-------	--	---	---

ネットワーク	広島県生涯学習実践交流会 (日本生涯教育学会との共催)	基調講演 ポストコロナ時代の学び・つながり トークセッション、グループセッション	ハイブリッド開催 3/6 (対面・オンライン)
--------	--------------------------------	---	----------------------------

生涯学習センターの機能



**指導者研修の基本的方向性**

**実践重視**  
「学んだことを生かす」力が身に付くよう、実践を重視。

**参加型**  
自ら主体的に考え、他者と協働しながら学ぶことで、新たな気づきや価値を創造。

**交流の場**  
「互いの実践から学ぶ」ことや「経験を伝える」ことで、参加者同士の学び合い、交流を促進。

**コーデイネート力向上**  
市町で中心的な役割を果たす「社会教育主事」や中堅・ベテラン職員の指導力・コーデイネート力を向上。

**評価・改善**  
「学習成果」の評価を基本とした研修事業の評価・改善システムの構築。

**「学んだ人」や「学んだこと」が好循環する仕組み作り**

連携・協働のプラットフォームとして、県と市町、それぞれが担う研修で「学んだ人」や「学んだこと」が好循環する仕組み作りを目指します。

# 令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修

## 【基礎研修】(オンライン研修)実施要項

### 1 事業趣旨

県内市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等に対し、職務等に対応した研修を実施し、職員としての専門的な知識・技能、資質の向上を図る。

**新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修(遠隔研修)」として試行的に実施します。**

### 2 主催

広島県教育委員会(広島県立生涯学習センター)

### 3 ねらい

生涯学習振興・社会教育関係職員にとって、職務上必要な基礎的な知識の習得を図る。

#### 【向上させたい能力】

- 生涯学習・社会教育に関する基礎的な事柄を理解する。
- これからの生涯学習振興・社会教育関係職員に求められる役割を理解する。
- 多様な主体と連携・協働しながら、業務を推進していく方法、視点等を理解する。

### 4 対象及び定員

#### (1) 対象

##### ア 市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等

例：生涯学習振興・社会教育担当課職員、社会教育主事、生涯学習センター職員、公民館・公民館類似施設(コミュニティセンター等)・その他の社会教育施設職員

【主な対象(特にお勧めしたい方)】

初めて生涯学習振興・社会教育関係の職務に就かれた方、もう一度基本から学びたい方

##### イ 上記以外の市町の首長部局等で、地域づくりや啓発事業・講座等の企画運営を担当されている方

例：地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策課・関係施設職員、子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課・関係施設職員、地域おこし協力隊

#### (2) 定員

50名程度(※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。)

#### (3) 参加条件

**Web会議システム「Zoom」のアプリケーション(無料)をインストールできる**パソコン、タブレット、スマートフォン等の端末、インターネットに接続できる環境(Wi-Fi接続等)が必要です。(通信料は受講者側の負担)

※端末にカメラやマイク機能はなくても参加(視聴)できます。テキストチャットを活用すれば質問や発言も可能です。

### 5 期日・方法

(1) 期 日 令和2年6月26日(金) 10:00~16:00

(2) 方 法 Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

#### (3) 研修の流れ

申込・事前アンケート	・ ~6月12日(金) 17:00 申込・事前アンケート提出締切
事前課題等送付	・ 6月16日(火) 事前課題・「Zoom」招待メール(視聴テスト用)等送付
視聴テスト	・ 6月19日(金) 10:00~ 事前のログイン・視聴テスト
招待メール送付	・ 6月23日(火) 「Zoom」招待メール(研修当日用)等送付
<b>研修当日</b>	<b>・ 6月26日(金) ログイン開始9:00~, 研修10:00~16:00</b>
振り返りアンケート	・ 6月30日(火) 17:00 振り返りアンケート提出締切

## 6 内容

### (1) 事前アンケートの提出

6月12日(金)までに、受講申込書と事前アンケートをメールにて提出してください。(各市町担当課での取りまとめをお願いします。)

### (2) 事前課題等

6月16日(火)に、研修資料や事前課題の内容をメールでお送りします。研修当日までに内容を確認し、資料に目を通しておいてください。

### (3) 研修日程 【6月26日(金) 10:00~16:00】

○ オリエンテーション (10:00~10:10)

#### ① 実践交流「現場からの報告～やりがいと楽しさ～」 10:10~10:50 (40分)

生涯学習・社会教育に関わる職員(経験者)から、実際の体験談や現場の仕事を通じて学んだこと等の話を聴き、仕事のやりがいや職務上大切にしたい視点等について考えます。

発表者 公益財団法人広島市文化財団 ひと・まちネットワーク部管理課 主事 榊原 英史

府中町教育委員会 社会教育課 主事 荒中 健吾

コーディネーター 広島県立生涯学習センター 振興課長 松田 愛子

#### ② 講義「生涯学習・社会教育の基本事項」 11:00~12:00, 13:00~14:00 (120分)

生涯学習・社会教育に関する用語や諸法令, 答申, 事例解説等を中心に, 職務に必要な基礎的・基本的な事項についての知識を習得し, 学習支援の在り方について理解を深めます。

講師 広島大学大学院 人間社会科学研究科 准教授 久井 英輔

#### ③ 講義「国・県の動向」 14:10~14:50 (40分)

国や県の施策・事業の動向について知識を習得し, 今後の方向性について理解を深めます。

講師 広島県立生涯学習センター 振興課長 松田 愛子

#### ④ 講義・演習「生涯学習振興・社会教育関係職員等の役割」 15:00~15:50 (50分)

関係職員に求められる今日的な役割について演習を通じて学びます。

講師 広島県立生涯学習センター 社会教育主事 中尾 公寛

○ 事務連絡 (15:50~16:00)

### (4) 振り返りアンケートの提出

受講者は研修受講後, 6月30日(火)までに, 振り返りアンケートをメールにて提出してください。(各市町担当課で取りまとめていただく必要はありません。)

## 7 申込方法等

(1) 申込締切 **令和2年6月12日(金)**

(2) 申込方法 各市町担当課において, 別紙受講申込書及び事前アンケートを取りまとめの上, 提出してください。

(3) 申込み先及び問合せ先 広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

※その他の研修については, 別途, お知らせします。

令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修  
【学習プログラム研修】(オンライン研修)実施要項

1 事業趣旨

県内市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等に対し、職務等に対応した研修を実施し、職員としての専門的な知識・技能、資質の向上を図る。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修(遠隔研修)」として試行的に実施します。

2 主催

広島県教育委員会(広島県立生涯学習センター)

3 ねらい

事業や講座等を実施している職員にとって職務上必要な学習プログラムの企画・立案・評価に関する知識・技能の向上を図る。

【向上させたい能力】

- 「個人の要望」と「社会の要請」のバランスがとれた学習プログラムを企画・立案することができる。
- 学習プログラムの評価をすることができる。
- 多様な主体と連携・協働しながら、業務を推進していくことができる。

4 対象及び定員

(1) 対象

ア 市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等

例：生涯学習振興・社会教育担当課職員、社会教育主事、生涯学習センター職員、公民館・公民館類似施設(コミュニティセンター等)・その他の社会教育施設職員

【主な対象(特にお勧めしたい方)】

公民館(類似施設含む)等で、日常的に講座や事業の企画運営を行っている方

イ 上記以外の市町の首長部局等で、地域づくりに関する事業の企画運営を担当されている方

例：地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策課・関係施設職員、子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課・関係施設職員、地域おこし協力隊

(2) 定員

50名程度(※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。)

(3) 参加条件

次の①、②の両方の条件を満たす方のみ受講可能

①インターネットに接続できる環境がある方(通信料は受講者側の負担)

②Web会議システム「Zoom」が使用可能で、マイク機能が付いているパソコン、タブレット、スマートフォン等の端末を用いて研修を受講できる方(グループでの話し合いを行うため)

※マイク機能に加え、カメラ機能が付いている端末を用いて研修を受講することを推奨します。カメラ機能が無い場合は、お互いの顔が見えない状態で話し合いに参加していただくようになります。不明な点があれば、御相談ください。

5 期日・方法

(1) 期 日 第1回：令和2年8月21日(金) 13:30~16:00

第2回：令和2年8月28日(金) 13:30~16:00

(2) 方 法 Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

(3) 研修の流れ

申込・事前アンケート	・～8月3日(月) 申込・事前アンケート提出締切
事前課題等送付	・8月7日(金) 事前課題・「Zoom」招待メール(視聴テスト用)等送
視聴テスト	・8月18日(火) 事前のログイン・視聴テスト
招待メール送付	・8月19日(水) 「Zoom」招待メール(第1回用)等送付
研修当日(第1回)	・8月21日(金) ログイン開始13:00～, 研修13:30～16:00
事後課題	・8月25日(火) 第1回事後課題提出締切
招待メール送付	・8月26日(水) 「Zoom」招待メール(第2回用)等送付
研修当日(第2回)	・8月28日(金) ログイン開始13:00～, 研修13:30～16:00
事後課題・振り返りアンケート	・9月4日(金) 第2回事後課題・振り返りアンケート提出締切

## 6 研修日程

日時		内容	講師
1	8/21 (金) 13:30～ 16:00	[講義]学習プログラム開発の理論と評価の手法	広島県立生涯学習センター 社会教育主事等
		[演習]学習プログラム開発の実際Ⅰ ・企画・立案, 評価	
		[講義]学習プログラムの改善の手法	
2	8/28 (金) 13:30～ 16:00	[演習]学習プログラム開発の実際Ⅱ ・相互評価, 改善	広島県立生涯学習センター 社会教育主事等
		[総評]学習プログラムの企画・立案, 評価, リデザインについて	広島県立生涯学習センター 生涯学習推進マネージャー 広島修道大学 教授 山川 肖美

※全2回の連続講座のため、原則として両日も受講してください。

用務の都合により両日の受講が難しい場合は、受講申込書にその旨御記入ください。

## 7 その他

### (1) 事前アンケートの提出

8月3日(月)までに、受講申込書と事前アンケートをメールにて提出してください。(各市町担当課での取りまとめをお願いします。)

### (2) 研修資料・事前課題等

8月7日(金)に、研修資料や事前課題の内容をメールでお送りします。研修当日までに内容を確認し、資料に目を通すとともに、事前課題に取り組んでください。

### (3) 第1回の事後課題の提出

受講者は第1回の研修受講後、8月25日(火)までに、第1回の事後課題をメールにて提出してください。(各市町担当課で取りまとめていただく必要はありません。)課題の内容は、研修当日にお知らせします。

### (4) 振り返りアンケート・第2回の事後課題の提出

受講者は第2回の研修受講後、9月4日(金)までに、振り返りアンケート及び第2回の事後課題をメールにて提出してください。(各市町担当課で取りまとめていただく必要はありません。)課題の内容は、研修当日にお知らせします。

## 8 申込方法等

(1) 申込締切 **令和2年8月3日(月)**

(2) 申込方法 各市町担当課において、別紙受講申込書及び事前アンケートを取りまとめの上、提出してください。

(3) 申込み先及び問合せ先 広島県立生涯学習センター  
〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47  
電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840  
電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修  
【広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」コーディネーター研修】実施要項

## 1 事業趣旨

地域住民にとって最も身近な学習・交流の活動拠点である公民館等が、多様な主体と連携・協働して地域課題に対応した学習機会・支援を提供し、学びを通じた地域づくりを促進するための拠点として重要な役割を果たせるよう、地域住民の主体的な学びを通じた地域課題解決・まちづくりの推進のための施策・事業を実践し、コーディネートできる人材（公民館等職員）の育成を図る。

### 【育成したい人材像】

- 地域の課題や将来像を共有し、地域住民が当事者意識をもって協働して地域課題解決学習に取り組むことができるよう、学びと活動が好循環する施策・事業を企画・実践する。
- 人づくり・つながりづくりを通じた地域づくりの基盤を、他部局や多様な主体と連携・協働しながらともに構築する。
- 地域内外の多世代・多目的・多様なたくさんの人や組織が乗り入れ、オープンでフラットなプラットフォームとして機能する場や仕組みを提案する。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修（遠隔研修）」として試行的に実施します。

## 2 主催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

## 3 ねらい

公民館等職員の学びから始まる地域づくりのためのコーディネート力の向上を図る。

- 学びから始まる地域づくりに関わる新しい知識や考え方を得ることができる。
- 地域の未来を考えながら、地域の現状や課題、資源を分析し、企画シートを作成することができる。
- 企画シートを交流し、評価のポイントに基づいた点検や助言ができる。

## 4 対象及び定員

### (1) 対象

#### ア 市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等

例：公民館等（コミュニティセンター等の類似施設を含む）で施策・事業の企画運営を担当している方、社会教育主事、同有資格者等、自治体や組織の中核として、生涯学習振興・社会教育関係の施策・事業を進めている方

#### イ 上記以外で、地域づくりや啓発事業・講座等の企画運営を担当している方

例：地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策課・関係施設職員、防災教育事業を担当する危機管理課職員、子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課・関係施設職員、地域おこし協力隊等

※本研修は、「学習プログラム研修」のステップアップ研修の位置付けとなっています。学習プログラム開発の基礎に関する内容は含まませんので、「学習プログラム研修」を受講済の方の受講をお勧めします。  
※同等以上の研修（市町主催の「学習プログラム研修」、文部科学省「社会教育主事講習」（社会教育主事有資格者等）を受講済の方も含みます。

### (2) 定員

50名程度 ※受講申込みが多い場合は、人数を調整させていただくことがあります。

### (3) 参加条件

Web会議システム「Zoom」が使用できるパソコン、タブレット、スマートフォン等の端末の他、インターネットに接続できる環境が必要です。（通信料は受講者側の負担）

※グループ演習等を行うため、マイク機能（内蔵・外付け）があることを推奨します。マイクがない場合は、チャット機能による会話になることを御了承ください。（カメラの有無は問いません）

## 5 期日・方法等

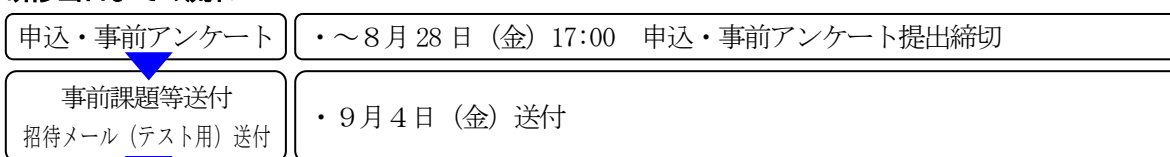
### (1) 期日

第1回：令和2年9月14日（月）13:30～16:30 第2回：令和2年9月25日（金）13:30～16:30

### (2) 方法

Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

### (3) 研修当日までの流れ





視聴テスト	・ 9月9日（水）10:00～（接続数が多い場合は、時間調整の場合あり）
招待メール（第1回用）送付	・ 9月10日（木）送付
<b>研修当日（第1回）</b>	<b>・ 9月14日（月）ログイン開始13:00～ 研修13:30～16:30</b>
招待メール（第2回用）送付	・ 9月18日（金）送付
<b>研修当日（第2回）</b>	<b>・ 9月25日（金）ログイン開始13:00～ 研修13:30～16:30</b>
事後課題 振り返りアンケート	・ 10月9日（金）事後課題（企画シート）・振り返りアンケート提出締切

## 6 内容

### (1) 受講申込書・事前アンケートの提出

8月28日（金）までに、受講申込書と事前アンケートをメールにて提出してください。（各市町担当課での取りまとめをお願いします。）

### (2) 研修資料等

研修資料等は、広島県立生涯学習センターのホームページに掲載します。研修当日までに各自で印刷し、目を通しておいてください。

### (3) 持参物

分析シートや企画シートの作成に必要な関係書類

### (4) 研修日程（※ログイン開始：13:00～）

日時	内容	講師等
第1回 9月14日（月） 13:30～16:30	[講義] 学びから始まる地域づくり	広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー 広島修道大学 教授 山川 肖美
	[説明] 広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」の概要について 企画シートの作り方について [演習] 企画シートの交流①	広島県立生涯学習センター 社会教育主事等
	[講義] 相互評価のポイントについて	広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー 広島修道大学 教授 山川 肖美
第2回 9月25日（金） 13:30～16:30	[演習] 企画シートの交流②	広島県立生涯学習センター 社会教育主事等
	[発表・講評] 企画シートの実現に向けて	広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャー 広島修道大学 教授 山川 肖美

※全2回の連続講座のため、原則として両日も受講してください。用務等の都合により、両日の受講が難しい場合は、受講申込書にその旨御記入ください。

## 7 申込方法等

### (1) 申込締切

令和2年8月28日（金）

### (2) 申込方法

各市町担当課において、別紙受講申込書及び事前アンケートを取りまとめの上、提出してください。

### (3) 申込み先及び問合せ先

広島県立生涯学習センター（担当：齋藤・中尾・池田）  
〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47  
電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840  
電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

令和2年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修  
【社会教育主事等研修】(オンライン研修)実施要項

1 事業趣旨

県内市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等に対し、職務等に対応した研修を実施し、職員としての専門的な知識・技能、資質の向上を図る。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えてWeb会議システム「Zoom」を活用した「オンライン研修」として試行的に実施します。

2 主催

広島県教育委員会(広島県立生涯学習センター)

3 ねらい

社会教育主事(専門的教育職員)として常に更新しておくべき資質・能力の向上を図る。

- 最新の施策動向や先駆的取組に関する新たな知識を向上する。
- 多様な主体と連携・協働を図りながら、学習成果を地域課題解決等につなげていくための能力を向上する。(社会教育経営編)
- 学習者の主体的な学びや地域社会への参画を促し、多様な特性に応じて学習を支援するための能力を向上する。(生涯学習支援編)

4 対象及び定員

(1) 対象

ア 市町の生涯学習振興・社会教育関係職員等

社会教育主事、同有資格者等(現在、生涯学習振興・社会教育関係行政を担当されていない方も受講可能)、自治体や組織の中核として生涯学習振興・社会教育関係の施策・事業を進めている方

※本研修は、社会教育法第9条の6の規定(社会教育主事の研修)に基づき開催する法定研修に位置付くものです。このため、各市町の「社会教育主事発令者」は原則として全員参加してください。社会教育主事の参加が難しい場合は、有資格者等、社会教育行政等の中核として施策・事業を進めている方の参加について御検討ください。

イ 上記以外で、地域づくりや啓発事業・講座等の企画運営を担当している方

例：地域リーダーの育成やまちづくりワークショップを担当する地域政策課・関係施設職員、子育て講座や高齢者対象の講座を担当する福祉課・関係施設職員、地域おこし協力隊等

(2) 定員

社会教育経営編：30名程度  
生涯学習支援編：30名程度

※定員を超えた場合、人数を調整させていただくことがあります。

(3) 参加条件

Web会議システム「Zoom」が使用できるパソコン、タブレット、スマートフォン等の端末の他、インターネットに接続できる環境が必要です。(通信料は受講者側の負担)

※グループ演習等を行うため、マイク機能(内蔵・外付け)があることを推奨します。マイクがない場合は、チャット機能による会話になることを御了承ください。(カメラの有無は問いません)

5 日程・内容

日時	内容	講師等
社会教育経営編 10月2日(金) 10:00~16:00	[行政説明] 国・県の施策の動向	広島県立生涯学習センター 振興課長 松田 愛子
	[講義・演習] 社会教育主事に求められる「経営」の理論と実際 -経営戦略に基づく社会教育行政事業の企画・運営・評価と地域活性化-	大分大学 高等教育開発センター 教授 岡田 正彦
生涯学習支援編 10月9日(金) 10:00~16:00	[行政説明] 国・県の施策の動向	広島県立生涯学習センター 振興課長 松田 愛子
	[講義・演習] 社会教育主事に求められる「学習支援」の理論と実際 -参加型学習の実際とファシリテーション技法を中心に-	文教大学 人間科学部 人間科学科 准教授 青山 鉄兵

※どちらか一方のみ受講していただくことも可能です。

## 6 その他

### (1) 研修資料

研修資料等は、広島県立生涯学習センターホームページに掲載（招待メールで通知）します。研修当日までに各自でダウンロード・印刷をしてください。

### (2) 準備物【社会教育経営編のみ】

担当している事業（重要と位置付けているもの）の計画書や報告書等の資料

※資料について、今年度のものがない場合は、昨年度のものでも構いません。（前任者から引き継いだ資料でも構いません）

※当日の演習で事業の評価（検証）を行う予定です。

### (3) 研修当日までの流れ



## 7 申込方法等

### (1) 申込締切

令和2年9月18日（金）17:00

### (2) 申込方法

各市町担当課において、別紙受講申込書及び事前アンケートを取りまとめの上、提出してください。

### (3) 申込先及び問合せ先

広島県立生涯学習センター（担当：齋藤・中尾）

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

## 令和2年度広島県公民館等職員研修会（オンライン研修）実施要項

### 1 趣 旨

公民館や公民館類似施設の職員として求められる役割について、専門的見地からの講演を聞き、ニーズや職務内容に応じた講義・演習を通して、生涯学習・社会教育に関する重要なポイントを学ぶことで、事業の企画・立案、人や情報のコーディネート、地域づくり・まちづくりの推進などの取組の中心的な役割を担う公民館等職員の専門性の向上を図る。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修（遠隔研修）」として試行的に実施します。

### 2 主 催 広島県公民館連合会 広島県教育委員会

### 3 対象及び参加条件

(1) 対 象 公民館及び公民館類似施設等の職員、市町関係課職員等 100名程度

(※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります)

(2) 方 法 Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

(3) 参加条件

Web会議システム「Zoom」が使用できるパソコン、タブレット、スマートフォン等の端末の他、インターネットに接続できる環境が必要です（通信料は受講者側の負担となります）

※グループ演習等を行うため、マイク機能（内蔵・外付け）があることを推奨します。マイクがない場合は、チャット機能による会話になることを御了承ください。（カメラの有無は問いません）

### 4 研修日程

【第1回】令和2年11月26日（木）13:00～16:00（ログイン12:30～）

【第2回】令和2年11月27日（金）13:00～16:00（ログイン12:30～）

日時	主な内容
<p>【第1回】 11月26日（木） 13:00～16:00</p> <p>※ログイン 12:30～</p>	<p>【行政説明】</p> <p>① 新型コロナウイルス感染拡大防止における公民館等の運営について 広島県教育委員会事務局学びの変革推進部生涯学習課</p> <p>② 広島版「学びから始まる地域づくり」プロジェクト支援事業等について 広島県立生涯学習センター</p> <hr/> <p>【講演・ワークショップ・意見交流】</p> <p>『With コロナ社会における公民館等の運営』 講師・コーディネーター 沖縄県那覇市若狭公民館 館長 宮城 潤</p> <p>《事例発表》</p> <p>『距離は保ちつつ、心の距離が近まる場 オンライン公民館』 オンライン公民館 館長 おきな まさひと 事務局長 中村 路子</p> <p>『リモート公民館（リモコひろしま）の試みと挑戦』 広島市中央公民館 社会教育主事 熱田 有紀</p>
<p>【第2回】 11月27日（金） 13:00～16:00</p> <p>※ログイン 12:30～</p>	<p>【体験講座】</p> <p>『Zoomに挑戦！《入門編》－オンライン講座の開設に向けて－』 タウンデザインラボ 代表 安村 通芳</p> <p>Zoomの基本的な使い方（主催者・ホスト操作含む）を体験しながら学びます</p>

※第1回・2回どちらか一方だけを受講することもできます。

※第2回は、研修視聴用の端末とは別に、お手持ちのスマートフォンでZoom操作の演習を行う予定です。

可能な方はスマホを御準備ください（通信料は受講者側の負担となります）

## 5 当日までの流れ

申込書提出	～11月6日（金）17:00 申込書提出締切
招待メール送付	11月17日（火）「Zoom」招待メール（視聴テスト用）等送付
視聴テスト	11月20日（金）10:00～（接続数が多い場合は、時間調整の場合あり）
招待メール送付	11月24日（火）「Zoom」招待メール（研修当日用）等送付
<b>研修【第1回】</b>	<b>11月26日（木）ログイン12:30～，研修13:00～16:00</b>
<b>研修【第2回】</b>	<b>11月27日（金）ログイン12:30～，研修13:00～16:00</b>
振り返りアンケート	12月1日（火）17:00 振り返りアンケート提出締切

## 6 申込方法等

### (1) 申込締切

令和2年11月6日（金）17:00

### (2) 申込方法

各市町等で参加者を取りまとめ、別紙参加申込書により電子メールでお申し込みください。

### (3) 申込み・問合せ先

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ4階

### **広島県立生涯学習センター**

電話：082-248-8848

ファクシミリ：082-248-8840

電子メール：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

**令和2年度 地域と学校の連携・協働体制構築研修会  
(兼) 地域学校協働活動推進員等研修会 (オンライン研修) 実施要項**

**1 事業趣旨**

地域学校協働活動を推進するため、関係者の理解促進と地域学校協働活動推進員等の育成を図り、今後の取組の充実につなげる機会とする。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、Web会議システム「Zoom」を活用した「オンライン研修」として試行的に実施します。

**2 主催**

広島県教育委員会 (広島県立生涯学習センター)

**3 対象及び定員**

**(1) 対象**

- ア 市町生涯学習・社会教育担当課の職員 (地域学校協働活動等の担当者), 社会教育主事等
- イ 市町教育委員会学校教育担当課の職員 (学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) 等の担当者)
- ウ 地域学校協働活動推進員 (地域コーディネーターを含む), 統括的な地域学校協働活動推進員 (統括コーディネーターを含む) 等
- エ 教職員, 学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) 委員等の学校教育関係者
- オ その他, 地域学校協働活動にすでに従事している, 又は, 地域と学校の連携・協働体制構築に今後取組もうとしている方 (公民館等職員を含む)

**(2) 定員**

100名程度 (※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。)

**(3) 参加条件**

**Web会議システム「Zoom」が使用できる**パソコン, タブレット, スマートフォン等の端末の他, インターネットに接続できる環境が必要です。(通信料は受講者側の負担)

※意見交換等を行うため, **カメラ・マイク機能 (内蔵・外付け) があることを推奨**します。  
マイクがない場合は, チャット機能による会話になることを御了承ください。

※各市町単位等でサテライト会場形式での受講を検討される場合は事前に御相談ください。

**4 日程・内容**

**(1) 期日 令和3年2月3日 (水) 13:30~16:40**

**(2) 内容**

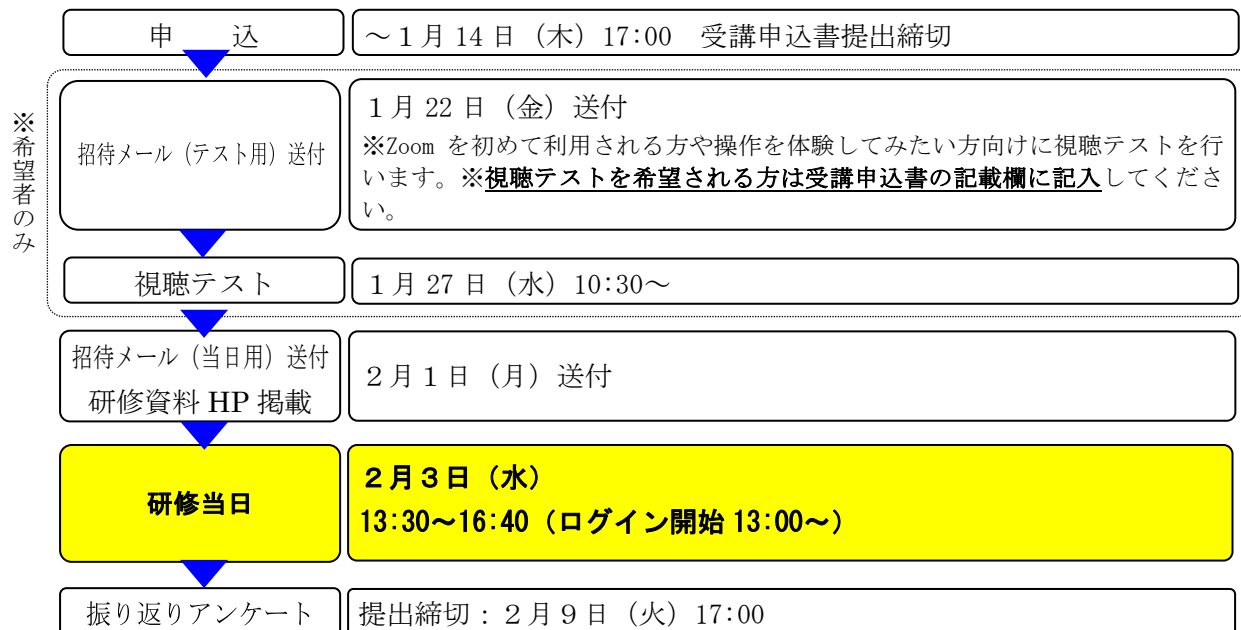
時 間	内 容 ・ 講 師 等
13:00~13:30	受付
13:30~13:40	開会・オリエンテーション
13:40~14:40	<p><b>講義 地域学校協働活動の意義等</b></p> <p>講師：文部科学省国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ</p>
14:40~14:50	休憩
14:50~16:30	<p><b>事例発表・講評・意見交換</b></p> <p><b>事例Ⅰ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域学校協働活動</b> 発表者：府中市立国府小学校 校長 立花 正行 府中市国府公民館 館長 中田 曠平</p> <p><b>事例Ⅱ 公民館がつなぐ地域学校協働活動</b> 発表者：山口県長門市油谷中央公民館 館長 中村 典生 学校と地域をつなぐ会 代表 森田 和康</p> <p>コーディネーター：文部科学省国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ</p>
16:30~16:40	振り返り・閉会

## 5 その他

### (1) 研修資料

研修資料等は、広島県立生涯学習センターホームページに掲載(招待メールで通知)します。研修当日までに各自でダウンロード・印刷をしてください。

### (2) 研修当日までの流れ



## 6 申込方法等

### (1) 申込締切

令和3年1月14日(木) 17:00

### (2) 申込方法

各市町担当課において、別紙受講申込書を取りまとめの上、電子メールにて提出してください。

### (3) 申込先及び問合せ先

広島県立生涯学習センター(担当:池田, 齋藤, 中尾)

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

## 令和2年度第1回「『親の力』をまなびあう学習プログラム」 ファシリテーターステップアップ研修 実施要項

### 1 趣 旨

家庭教育支援に係る講義や演習を通して、「『親の力』をまなびあう学習プログラム」のファシリテーターとして、家庭教育に関する知識を深め、講座を進行する技術や資質の向上を図り、活動への意欲を高めるとともに、情報交流を通じてファシリテーター間のネットワークづくりを行う。

**新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修（遠隔研修）」として試行的に実施します。**

### 2 主 催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

### 3 対象及び定員等

#### (1) 対象

「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者，市町家庭教育支援担当者

#### (2) 定員

40名程度（※受講申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。）

#### (3) 参加条件

次の①，②の両方の条件を満たす方のみ受講可能

①インターネットに接続できる環境がある方（通信料は受講者側の負担）

②Web会議システム「Zoom」が使用可能で、マイク機能が付いているパソコン，タブレット，スマートフォン等の端末を用いて研修を受講できる方（グループでの話し合いを行うため）

※マイク機能に加え、カメラ機能が付いている端末を用いて研修を受講することを推奨します。カメラ機能が無い場合は、お互いの顔が見えない状態で話し合いに参加していただくようになります。不明な点があれば、御相談ください。

### 4 日時

令和2年9月29日（火）9:30～12:00

### 5 方法

Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

### 6 内容

ねらい：R1開発教材の進行方法等について学ぶとともに、集合型の「親プロ」が困難な場合の対応について意見を交流する。

9:30		10:00		11:00		11:50	
ログイン (九時開始)	開 会 行 事	<b>【教材説明】</b> 「R1 新規開発教材について」  <b>【説明】</b> 県立生涯学習センター職員	<b>【演習】</b> 「R1 新規開発教材を体験しよう」  <b>【進行】</b> 「親プロ」ファシリテーター 行政智	<b>【意見交流】</b> 「コロナ禍での『親プロ』について」  <b>【進行】</b> 県立生涯学習センター職員		閉 会 行 事	



## 7 今後の予定

回	日時	内容
第2回	11月	〈オンライン版「親プロ」講座の実施にむけて〉(予定) ○Zoomの基本や活用について学ぶ ○オンラインでの「親プロ」の実施に向けて考える。
第3回	1月	〈オンライン版「親プロ」講座報告会〉(予定) ○各市町からの報告 ○報告や実施体験から気づいたことについて意見交流

※第2・3回の詳しい内容については決定後、お知らせします。

## 8 研修当日までの流れ

申込	・ 9月15日(火) 17:00 申込締切
招待メール送付	・ 9月18日(金) 「Zoom」招待メール(視聴テスト用)等送付
視聴テスト	・ 9月23日(水) 10:00～ 事前のログイン・視聴テスト
招待メール送付	・ 9月24日(木) 「Zoom」招待メール(研修当日用)等送付
<b>研修当日</b>	<b>・ 9月29日(火) ログイン開始 9:00～, 研修 9:30～12:00</b>

## 9 申込方法等

- (1) 受講申込者は、所属の市町家庭教育担当課に(様式1)受講申込書【個人用】を提出してください。なお、広島市の受講申込者は直接県立生涯学習センターへ提出してください。

※第2回, 第3回の受講申込については, 後日お知らせします。

- (2) 各市町家庭教育担当課は、(様式1)受講申込書【個人用】を(様式2)受講申込書【市町担当課用】に取りまとめ、県立生涯学習センターへ提出してください。

申込締切：令和2年9月15日(火)

- (3) 申込・問い合わせ先

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp) 担当 濱本



## 5 今後の予定

回	日時	内容
第3回	2~3月	○講義「これからの時代の家庭教育支援の在り方 ~チーム型家庭教育支援の観点を中心に~」(調整中) ○事例発表 ○意見交流

※第3回の詳しい内容については決定後、お知らせします。

## 6 研修当日までの流れ

申込	・1月6日(水) 17:00 申込締切
招待メール送付	・1月8日(金)「Zoom」招待メール(視聴テスト用)等送付
視聴テスト	・1月13日(水) 10:00~視聴テスト(希望者のみ)
招待メール送付	・1月15日(金)「Zoom」招待メール(研修当日用)等送付
<b>研修当日</b>	<b>・1月19日(火) ログイン開始 9:30~, 研修 10:00~12:00</b>

## 7 申込方法等

- 受講申込者は、所属の市町家庭教育担当課に(様式1)受講申込書【個人用】を提出してください。なお、広島市の受講申込者は直接県立生涯学習センターへ提出してください。
- 各市町家庭教育担当課は、(様式1)受講申込書【個人用】を(様式2)受講申込書【市町担当課用】に取りまとめ、県立生涯学習センターへ提出してください。

申込締切：令和3年1月6日(水)

- 申込・問合わせ先

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp) 担当 濱本

# 令和2年度第3回「『親の力』をまなびあう学習プログラム」 ファシリテーターステップアップ研修（オンライン研修）実施要項

## 1 趣 旨

家庭教育支援に係る講義や演習を通して、「『親の力』をまなびあう学習プログラム」のファシリテーターとして、家庭教育に関する知識を深め、講座を進行する技術や資質の向上を図り、活動への意欲を高めるとともに、情報交流を通じてファシリテーター間のネットワークづくりを行う。

新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点から、「集合型研修」に代えて「オンライン研修」として実施します。

2 主 催 広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

## 3 対象及び定員等

(1) 対 象 「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者  
市町家庭教育支援担当課職員、その他、子育て支援担当課・施設（ネウボラ、  
子育て支援センター等）職員等（定員：50名程度）

(2) 方 法 Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン研修

### (3) 参加条件

Web会議システム「Zoom」が使用できるパソコン、タブレット、スマートフォン等の端末の他、インターネットに接続できる環境が必要です。（通信料は受講者側の負担）  
※意見交換等を行うため、カメラ・マイク機能（内蔵・外付け）があることを推奨します。  
マイクがない場合は、チャット機能による会話になることを御了承ください。  
※各市町単位等でサテライト会場形式での受講を検討される場合は事前に御相談ください。

4 日 程 **令和3年2月24日（水）13:30～16:30（ログイン13:00～）**

つながりがつくる豊かな家庭教育支援を目指し、地域で子育て家庭を支えることの大切さについて理解を深め、地域の多様な支援者や組織等とつながりながら、地域全体で家庭教育を支援するネットワークづくりの在り方や今後の「親プロ」活動について考えます。

内 容
開会・オリエンテーション（前回研修の振り返り）
<p><b>【講義・ワークショップ】</b></p> <p><b>「家庭教育を支える地域力 ～保護者をコミュニティでどう支えるか～」</b></p> <p>東京学芸大学非常勤講師 武田 信子</p>
振り返り・閉会

## 5 研修当日までの流れ

申込	・ 2月8日（月）17:00 申込締切
招待メール送付	・ 2月12日（金）「Zoom」招待メール（視聴テスト用）等送付
視聴テスト	・ 2月17日（水）10:00～視聴テスト（希望者のみ）
招待メール送付	・ 2月19日（金）「Zoom」招待メール（研修当日用）等送付
<b>研修当日</b>	<b>・ 2月24日（水）ログイン開始13:00～，研修13:30～16:30</b>

## 6 申込方法等

- (1) 受講申込者は、所属の市町家庭教育担当課に（様式1）受講申込書【個人用】を提出してください。なお、広島市の受講申込者は直接県立生涯学習センターへ提出してください。
- (2) 各市町家庭教育担当課は、（様式1）受講申込書【個人用】を（様式2）受講申込書【市町担当課用】に取りまとめ、県立生涯学習センターへ提出してください。

申込締切：令和3年2月8日（月）

- (3) 申込・問合せ先

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール [sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp) 担当 濱本